

日時：令和 6 年 12 月 10 日（火） 19:00～

場所：阿弥陀地域交流センター 多目的ホール

第 7 回 J R 曾根駅周辺地区まちづくり協議会

次 第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 経緯の説明
 - 1) 協議会規約 **【資料 1】**
- 4 議題
 - 1) 協議会会員の承認 **【資料 2】**
 - 2) まちづくり見学会の振り返り（報告） **【資料 3】**
 - 3) 前回のふりかえりとまとめについて **【資料 4】**
- 5 その他
- 6 閉会
 - ・ 副会長あいさつ

JR 曾根駅周辺地区まちづくり協議会 規約

(名称)

第1条 本会は、JR 曾根駅周辺地区まちづくり協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、JR 曾根駅の周辺整備を検討するに当たり、計画の段階から周辺住民及び事業者等との対話の取組を推進することにより、将来の JR 曾根駅周辺地区のまちづくりの在り方について検討し、魅力ある地域づくりの実現を図ることを目的とする。

(協議事項)

第3条 協議会は、JR 曾根駅周辺地区の次に掲げる事項について協議する。

- (1) 駅前広場、駅周辺整備等に関する事。
- (2) 街路等の整備に関する事。
- (3) 鉄道沿線の密集市街地に関する事。
- (4) その他関連するまちづくりに関する事。

(組織)

第4条 協議会は、別表に掲げる会員で組織する。

- 2 会員は中筋、阿弥陀、北浜、曾根地区の各自治会、各種団体、企業、交通事業者等から選任された者及び JR 曾根駅周辺地区のまちづくりに関心のある個人により構成される。
- 3 協議会は、必要に応じてアドバイザー及びオブザーバーを置くことができる。
- 4 アドバイザーは、協議会の運営・検討に対し適切な助言を行う者で協議会の承認を得たものとする。
- 5 オブザーバーは、協議会の求めに応じて、協議会の運営・検討に対し適切な意見を述べる者で協議会の承認を得たものとする。
- 6 会員、アドバイザー及びオブザーバーの増減は、会長が協議会に諮って定める。

(任期)

第5条 会員、アドバイザー及びオブザーバーの任期は、第2条に規定する目的を達成したと協議会が認定した日までとする。

(役員)

第6条 協議会に、会長1人、副会長若干人を置く。

- 2 会長は、協議会の会員の互選によりこれを定める。
- 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 副会長は、協議会の会員のうちから会長が指名する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会長は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

3 会議の議事は、会議に出席した会員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部会)

第8条 協議会の活動について必要な協議又は調整を行うため、協議会は、会員の属する団体の構成員又はその他の者で構成する部会を置くことができる。

(事務局)

第9条 協議会の事務局は、高砂市都市創造部に置く。

(規約の改廃)

第10条 この規約の改正又は廃止は、会長が協議会に諮って定める。

(補則)

第11条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規約は、令和5年7月19日から施行する。

2024年度 JR曾根駅周辺地区まちづくり協議会名簿

協議会役員

	協議会役職名	氏 名	役 職 等
1	会長	砂川 辰義	中筋校区連合自治会長
2	副会長	松本 克英	阿弥陀町連合自治会長
3	副会長	郡 敏信	北浜町連合自治会長
4	副会長	鳴瀬 誠	曾根連合自治会長

自治会役員

	自治会名	氏 名	役 職 等
5	春日野町自治会	今津 雅隆	会 長
6	春日野町自治会	髙山 孝之	副会長
7	春日野町自治会	柳田 正人	書 記
8	春日野団地自治会	辻 恵理	会 長
9	西下台自治会	土江 明	会 長
10	下台自治会	髙石 秀志	会 長
11	金ヶ田町自治会	谷山 孝二	会 長
12	中筋東自治会	山下 雅史	会 長
13	中筋一丁目自治会	釜谷 慎一	会 長
14	時光寺町自治会	河野 道正	会 長
15	時光寺団地自治会	小川 正人	会 長
16	牛谷自治会	小田 富也	会 長
17	曾根北之町自治会	白井 裕也	会長

個人会員

	地区名	氏 名	役 職 等
17	春日野町	マツダ 勝己 松田 勝己	
18	阿弥陀町	ナガオ 善則 長尾 善則	
19	曾根北之町	タイロ 忠伸 立岩 忠伸	

学校会員

	学校名	氏 名	役 職 等
20	白陵中学校 白陵高等学校	タカミ シゲノリ 高見 繁統	教頭
21	鹿島中学校	ハセガワ トモコ 長谷川 朋子	教諭

各種団体及び企業会員

	団体名	氏 名	役 職 等
22	高砂商工会議所	サワダ ナオヤ 澤田 尚也	中小企業振興部 部長
23	鹿島興産(株)	ヤマモト ユウタ 山本 広太	本社総務部 総務部長
24		シロタニ テルミ 城谷 輝美	はりま自動車教習所 所長

交通事業者会員

	交通事業者名	氏 名	役 職 等
25	神姫バス(株)	タケウチ ヒロシ 竹内 宏	バス事業部計画課 課長
26	(一社) 兵庫県タクシー協会 東播支部	アサダ トオル 浅田 暢	伊保タクシー(有) 取締役

アドバイザー等

		氏 名	役 職 等
	アドバイザー	ヒライ ヒロシ 平井 仁	(株)都市・計画・設計研究所 代表取締役

※グレーの網掛け:新委員

J R 曾根駅周辺地区まちづくり協議会
見学会の記録

令和 6 年 9 月 2 7 日 (金)

J R 曾根駅周辺地区まちづくり協議会

【見学の趣旨】

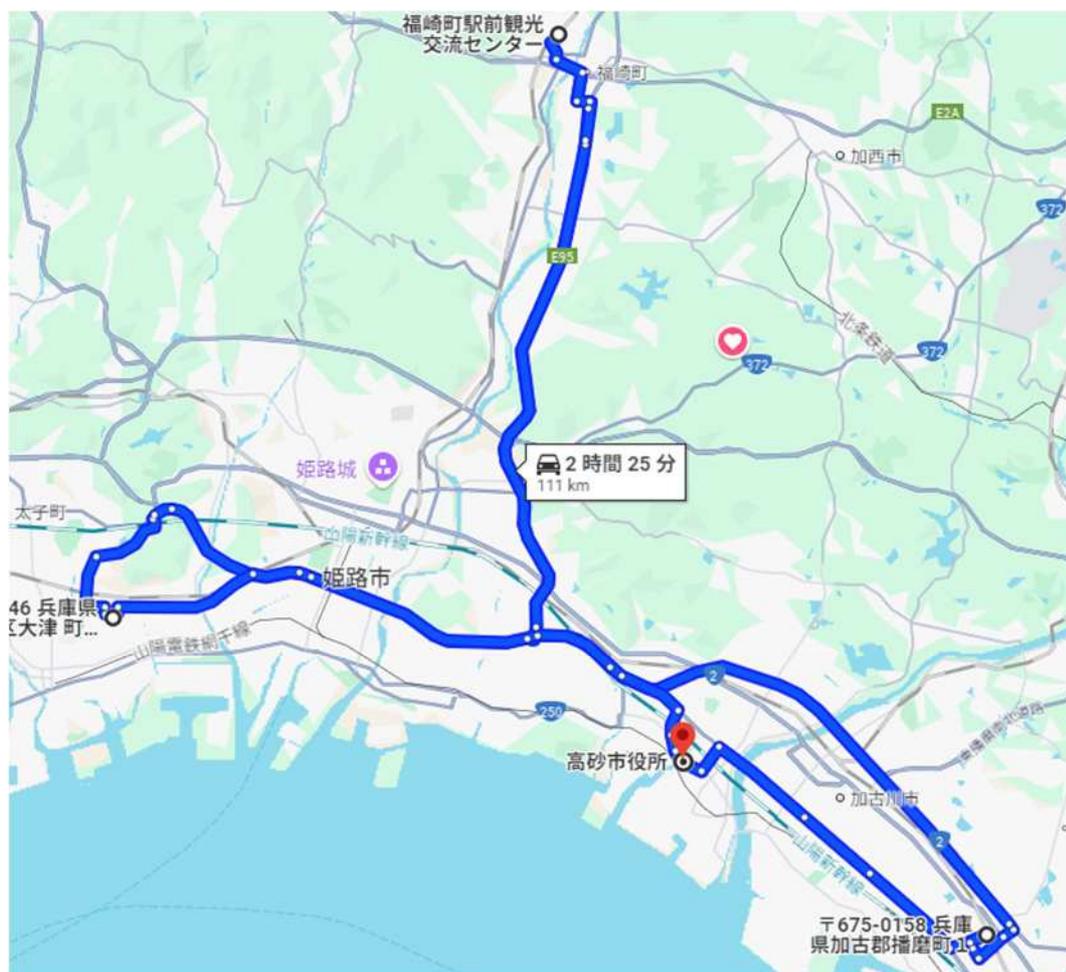
・ 駅周辺のまちづくり先進事例を視察し、ＪＲ曾根駅周辺地区のまちづくりの検討に活かす。

【目的地】

- ①土山駅南周辺（24,530 人/日（乗降））
→工場跡地開発（病院＋商業施設＋駅前広場）
 - ②福崎駅前（2,890 人/日（乗降））
→駅前広場＋観光交流センター（地域拠点づくり）
 - ③はりま勝原（10,460 人/日（乗降））
→新日鉄広畑製鉄所の社宅跡地開発（商業施設＋戸建て住宅）
- ※曾根駅（7,410 人/日（乗降））

【行程】

市役所→（バス 30 分）→土山駅周辺（45 分）→（バス 45 分）→福崎町（昼食 45 分）
→福崎駅周辺（45 分）→（バス 45 分）→
はりま勝原（45 分）→（バス 30 分）→市役所



ワークショップの意見(1班)

① 1. 交通・移動に関すること

課題 (不便なこと・変えたいこと)	理想像 (本来のあるべき姿)	解決案 (理想の実現に必要なコト・モノ)
<ul style="list-style-type: none"> 駅舎の不便さ、駅南口がないこと 道路の狭さ (車道と歩行者道の分離ができていない) 南北の道がとてもわかりにくく弱い、ループが危ない。 私道が多い 	<p>会場の入り口利用(車道)を歩行者道と分離する</p> <p>近代的な歩行者道(歩道)を増やす</p> <p>公共交通機関の利便性を高める</p> <p>コミュニティバスやタクシーの運行を促進する</p> <p>郵便局</p> <p>既存の道路を新設し幹線道路にする</p> <p>環状の鉄道を敷設する</p> <p>環状の道を敷設する</p>	<p>(地図に書き込める内容は地図に書いてください)</p>
<p>バイパス線や環状道路を増やす</p> <p>JRの駅舎を改善する</p> <p>天然の良質な橋を架かる</p> <p>活用できる土地を増やす</p>	<p>山を削り土地を作る</p>	

② 2. 商業・生活基盤に関する課題

課題 (不便なこと・変えたいこと)	理想像 (本来のあるべき姿)	解決案 (理想の実現に必要なコト・モノ)
<ul style="list-style-type: none"> 商業施設の撤退・減少 (若い住民・生活基盤の弱体化) 買い物をする場所がない 	<p>食品、日用品を置ける施設</p> <p>駅前利用のコンビニ</p> <p>近隣のコンビニが閉鎖する</p> <p>駅前利用のコンビニ</p> <p>近隣のコンビニを増やす</p> <p>外からの人を呼び込む</p>	<p>(地図に書き込める内容は地図に書いてください)</p> <p>コンビニ</p> <p>小売店やサービス業を増やす</p> <p>駅前利用のコンビニ</p> <p>近隣のコンビニを増やす</p> <p>駅前利用のコンビニ</p>

(1)交通・移動に関すること

課題（不便なこと・変えたいこと）	理想像（本来あるべき姿）	解決案（理想の実現に必要なコト・モノ）
バイパス事故で周辺道路が混乱する	全世代の方が利用しやすい交通 ・バリアフリー ・子育て世代のベビーカー ・障害者への対応	
JR 尼崎サービスセンターで事故が多い、影響が広範囲	次世代モビリティと道路インフラが強調出来るまちづくりが望まれる	
天川に渡る橋が1本のみ（車）	公共交通と福祉の役割分担 誰でも安心して乗れる交通を	
活用出来る土地が少ない	コミュニティ交通を整備する場合、居住地側の乗り場が安全かつみんなが集まりやすいように	
	連続立体	
	経済性、公共性のバランスがとれた交通体系により永く維持できるように設計する	
	広い道路を新設し幹線道路にする	
	現状の人口水準であれば、公助よりも共助（地域で助け合う）による移動手段の確保が適しているのではないか	
	複数の鉄軌道があればよい	
	山を切って土地をつくる	

(2)商業・生活基盤に関すること

課題（不便なこと・変えたいこと）	理想像（本来あるべき姿）	解決案（理想の実現に必要なコト・モノ）
近くにコンビニがあれば助かる 牛谷地区はなし	食品、日用品を変える施設	
外から人を呼び込む方法	大規模商業施設よりも日用品調達のショッピングセンター	
	サンシティ	
	駅南側にコンビニを	
	お年寄りが安心して住める住居	
	交通インフラの整備 高砂北部のハブステーション（各地↔JR 曾根）	
	バイパス出口→道の駅	
	商業施設の誘致として道の駅構想	

(1)交通・移動に関すること

課題（不便なこと・変えたいこと）	理想像（本来あるべき姿）	解決案（理想の実現に必要なコト・モノ）
駅北広場道がせまい	もっと広い広場、道路、周辺整備してほしい 南側	市に消費者人口増を要望
駅北せまい 歩行者自転車 危険	大塩駅発の北浜経由で JR 曾根への交通整備	県道、曾根、阿弥陀から直接 JR 曾根駅に接続出来る道路
南池準幹線 道路がせまい 歩道が必要（一貫した）あぶない	駅北とにかく広く	駅北 件が道路拡幅 続いて市道も拡幅してほしい
	高砂・荒井→宝殿のように、交通手段の整備 （山電曾根→JR 曾根）（コミバスの増便）	
	2号線阿弥陀1丁目信号から JR 南側へ（土手側へ）抜ける道路を作る	
	自由な広場が必要	
	駅南口へ行くアクセス道路（幹線）が欲しい	
	山電別府駅前のような大型ショッピングセンターが欲しい	
	駅に行く公共交通が欲しい	
	周辺より魅力的な駅前へ	

(2)商業・生活基盤に関すること

課題（不便なこと・変えたいこと）	理想像（本来あるべき姿）	解決案（理想の実現に必要なコト・モノ）
・JA・マルアイなどのスーパーがない	駅前を中心にまちづくり	駅南 ・町のにぎわい ・有能な企業を誘致
生活道路をもっと整備する	東西交通 南北交通をもっと便利に	大きな市民病院はいらない 医者が集まっている身近な施設がほしい
街の内に公園とか緑をもっとあれば良い	大型ショッピングセンターが欲しい	
駅南 下水道が通っていない	若者や家族の楽しめる施設が必要	
銀行・ATM が減っている		

(1)交通・移動に関すること

課題（不便なこと・変えたいこと）	理想像（本来あるべき姿）	解決案（理想の実現に必要なコト・モノ）
駅の中の道幅（学生さん）	駅（曽根）停止車両～1時間2本くらい 少ない	あるべき姿は立派になる駅舎に見合う構内の安全性の確保
駅南東側の拡張が必要 駅南口が出来ると交通量が増える	道路・交差点の拡張	改札が2階に移動することで人の流れが変わる。 今一度シミュレーションをして安全性の確保が出来るのか。階段が片足（一本）なのを両方に
道路の拡張 駅北南側	構内の安全性 立派な駅舎になっても、ホーム階段は同じ 階段通路の拡張は必要	
	駅舎の件ばかりクローズアップせず駅舎は立派になるがホームは変わらない。 このことを伝えて市民、住民にも理解してもらい、意見を聞いて欲しい	
	駅の北側、南側から安全に着ける徒歩、自転車、車の送り迎え	

(2)商業・生活基盤に関すること

課題（不便なこと・変えたいこと）	理想像（本来あるべき姿）	解決案（理想の実現に必要なコト・モノ）
	<ul style="list-style-type: none"> ・クリニックビル ・複合商業施設 	
	トーホーが9月で閉まる 買い物する場所が少なくなってきた	
	駅ビル	
	明幹付近における大型商業施設 (大きな駐車場あり)	
	車で行ける商業施設。郊外大規模店	
	駅舎の中にスーパーやその他商業施設 多目的なコミュニティセンター	
	必要な物が全てそろった商業施設がある	
	市役所（出張所）	
	天川の整備 草刈り	
	JRの本数 1時間2本 少ない	
	ミニコストコ	
	ロピア	
	商業施設、クリニック etc へ 安く、早く、便利に行ける	

■交通・移動に関すること(まとめ)

分類		現状	直近の整備	残る課題	めざす方向性
駅前 広場	駅北	駅前広場が狭い	・ロータリー、駐輪場が整備済み	駅前広場が狭い	魅力的な駅前広場の整備 ・自由に利用できる広場の確保
	駅南	駅前広場がない	・駅前広場を整備	駅前広場が狭い 駅南へのアクセスが弱い ・周辺から東西道路へのアクセスが悪い	・新たなモビリティの導入 など 駅前広場へのスムーズなアクセス ・道路、周辺整備が必要
周辺 交通	駅北	狭い	・隅切りなどの道路改修	幹線道路から駅前に至る道路がぜい弱のまま	自動車・自転車・歩行者が安全に駅前にアクセスできる道路の整備
	駅南	狭い	・東西道路の拡幅	・南北道路がぜい弱 ・ループからのアクセスが危険 ・駅前への交通量が増えることへの対応 ・自動車・自転車・歩行者の安全性が確保	・交差点の拡幅 ・南北・東西の交通を便利にする ・県道だけでなく市道も拡幅(北側) ・駅南へ至る幹線道路の整備
	国道2号・バイパス	幹線道路の渋滞時に地区内に通過交通が流入		通過交通の流入により歩行者や自転車の安全が脅かされる	幹線道路ネットワークの完成による地区内への通過交通の排除
	天川周辺	天川を車で渡るルートが限定されている		駅前へのスムーズなアクセスができない	天川以西の地区からのスムーズなアクセスの確保
移動		駅へのアクセスが悪い(じょうとんバス)		周辺地区から駅へのスムーズなアクセスができない	全世代の方が使いやすい移動手段の確保 ・バリアフリー ・子育て世代、障がい者への配慮など 公共交通の充実

■商業・生活基盤に関すること(まとめ)

分類	現状	直近の整備	残る課題	めざす方向性
商業施設	商業施設の衰退 近くにスーパーがない		・共働き世帯や高齢者が暮らしにくい ・買い物難民の増加	駅前への商業誘致 ・食品、日用品を買える施設、コンビニ ・大型のショッピングセンター、道の駅 (幹線道路沿いでも良い) ・若者や家族が楽しめる施設
生活利便施設	公園や緑空間が少ない 病院などが少ない 銀行 ATM が減っている		・生活基盤の弱体化 ・地域の魅力低下	まちのにぎわい、生活利便につながる施設の誘致 ・身近な医療モールの整備 ・多目的なコミュニティセンター ・優良な企業の誘致 ・市役所の出張所
地区別	私道が多い		・老朽化に伴う維持管理ができるか	公道への移管を行う
	下水道が未整備		衛生面、管理面での課題がある	・整備上の課題を解決し公共下水道を整備する
	集会所がない		県住の集会所を借りるが、階段があり不便	・地区の集会所を設けるか、駅前に周回ができるスペースを整備する
	駅周辺に開発余地がない		活用できる土地が少ない	・大規模土地利用転換による新たなまちづくりの推進

地区の課題図



通過交通の流入により歩行者や自転車の安全が脅かされる

私道が多い
(今後の道路管理等に課題がある)

国道2号

駅前広場が狭い

ループが危ない

(交通量が増えると)
交差点が危険

駅前広場が狭い
駅南へのアクセスが弱い
・周辺から東西道路へのアクセスが悪い

駅周辺に開発余地がない

駅前へのスムーズな
アクセスができない

商業施設の衰退
・共働き世帯や高齢者が暮らしにくい
・買い物難民の増加
生活利便施設の不足
・生活基盤の弱体化
・地域の魅力低下

私道が多い
下水道が未整備

集会所がない

幹線道路から駅前に至る道路がぜい弱のまま
・南北道路がぜい弱
・ループからのアクセスが危険
・駅前への交通量が増えることへの対応
・自動車・自転車・歩行者の安全性が確保
駅への移動の課題 (公共交通)
・周辺地区から駅へのスムーズなアクセスができない

山陽新幹線

姫路バイパス

曽根駅

天川

踏切

JR神戸線

大目池

阿弥陀1丁目

龍崎中学校

前田町

西町

東町

南町

北町

西町

東町

■まちづくりの方向性

地域の資源(キーワード)

豊かな自然環境(高御位山・日笠山など)

歴史・文化(神社仏閣、街道、例祭など)

人・コミュニティ(人のつながり、住民と企業をつながり)

めざす方向性(キーワード)

魅力的な駅前広場の整備

駅前へのスムーズなアクセス

自動車・自転車・歩行者が安全に駅前にアクセス
できる道路の整備

全世代の方が使いやすい移動手段の確保

駅前への商業誘致

まちのにぎわい、生活利便につながる施設の誘致

地区個別の課題への対応

まちづくりのテーマ(理念)

世代を超えてつながる、にぎわいのまちづくり
～多世代交流のハブステーション～

多様な人々が集い、交流する、
魅力ある JR 曾根駅周辺のまちづくり
～駅とまちが一体となり、活気あふれるまちへ～